

青森県SDGs取組宣言書

所在地 五所川原市大字金山字亀ヶ岡46番地18
 名称 株式会社サン・コーポレーション
 代表者 太田 洋一

わたしたちは、SDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた方針等及び取組を下記のとおり宣言します。

SDGs達成に向けた方針等

弊社は五所川原市を創業地として、環境衛生総合管理事業を主に展開し、地域社会の生活基盤を支え、郷土の社会インフラの維持管理に尽力して参りました。同時に、これまで多種多様な人財雇用も創出して参りました。今、郷土「あおもり」とこれからも共に輝く未来を考えた時、SDGs達成が必要不可欠であると考えます。弊社は「誰も取り残さない」と「選ばれるあおもり」実現の一翼を担うべく、今後より主体的にSDGsに取組んでいくことを約束いたします。

取組内容	達成を狙うゴールの番号（1～17）	達成を狙うターゲットの番号（1.1～17.19）
<p>【新技術活用による環境負荷低減】 弊社では従来の洗剤に替え「アルカリ電解水」の使用を推進しています。これにより有害化学物質や未処理排水を大幅に減少させています。環境負荷低減が今後は大きなビジネスチャンスの創出に繋がることも意識しつつ、新たな知識、技術の習得に邁進して参ります。</p>	6、11、12	6.3、11.6、12.4
<p>【多様な人財活用・育成】 弊社では男女問わず多くのシルバー世代や障がい者を貴重な戦力としております。特に障がい者雇用については地元養護学校や社会福祉法人と連携し、職業訓練・職場体験から正規雇用と包括的支援を実施しています。今後も多様な人材とのパートナーシップを深化させて参ります。また社員の資格取得や研修受講によるスキルアップも支援しており、費用全額負担や受験・参加時間の配慮等、各種施策も実施しております。今後も多種多様な人々が働き甲斐を持った「人財」として輝ける環境整備に努めて参ります。</p>	4、8、10	4.3、4.4、8.5、10.2
<p>【協働体制の醸成】 弊社は定期的に新青森駅周辺で清掃ボランティアを実施しており、社内においては地元障がい者就労支援センターと協力し、各種資源ごみ等のリサイクルに取り組んでおります。また日本赤十字社やユニセフへの寄付、社会福祉協議会への食品寄贈、弘前大学やあおもり被害者支援センターへの協賛も継続して参りました。災害発生時には被災地ボランティアに参加し、先の能登半島地震におきましても、義援金を募りました。今後も地域を巻き込んだ協働体制を草の根から醸成し、強靱性のある地域社会の構築に寄与して参ります。</p>	11、12、17	11.6、12.5、17.17